



「学ぶ 鍛える 高め合う」
～自ら学び共に生きる生徒の育成～

大仙市立大曲西中学校

令和4年4月6日

文責：西鳥羽 裕



温かな春の陽気に恵まれた5日、校内は生徒の元気なあいさつと笑顔によって活気に包まれました。いよいよ令和4年度のスタートです。新型コロナウイルス感染拡大など、予断を許さない状況ではありますが、無事新年度を迎えられたことを、職員一同、心から喜んでおります。子どもたちの姿からは、進級の喜びとともに新たな決意を抱いている様子が伝わってきます。仲間との出会い、教職員との出会い、そしてこれまでとは違った自分自身との出会いに期待が膨らんでいるようです。その思いを大切にしながら、全職員一丸となって進んでまいります。保護者の皆様、今年度もよろしくお願いたします。

< 新任式 >

新任式では、三人の転入職員を迎えました。生徒を代表し、生徒会副会長の●●●●さん（3年）が歓迎の言葉を述べました。西中祭や自主発表など本校が力を入れていることについて紹介し、その上で西中がさらによくなるように全校で頑張りたいと力強く語ってくれました。



平鹿中学校より
教頭（保健体育）



朝倉小学校より
数 学



西明寺中学校より
国 語

< 始業式 >

始業式では、校長から、校訓「自主・協調」を具現化したエピソードの紹介と、本校の歴史と共に長きにわたって受け継がれてきた「山頂めざして進もう西中健児」の言葉を心にとめて、自分のめざす「山頂」に挑み続ける1年にすることを呼びかけました。

< 生徒集会 >



生徒集会では、2年A組の●●●●さんが、「基礎学力テストでのパーフェクト賞受賞を目指すなど、分かるまで勉強に取り組むこと。部活動では、自分で何をするかを考えて行動することでチームに貢献すること。そして先輩として、挨拶や積極的な行動で後輩の手本になるように頑張りたい。」と語りました。3年A組の●●●●さんは、「苦手教科の克服に向けた家庭学習への取り組みの継続。陸上・駅伝を含めた部活動への意欲的な取り組み。毎日の授業に集中して臨むことで、進路実現を目指す。」ことを抱負に挙げました。



大曲仙北春季大会中止

先日、表記大会を主催する大曲仙北中学校体育連盟から、新型コロナウイルス感染拡大防止のために大会中止の通知がありました。ただし、種目ごとに交流会等の開催が検討されているようですので、詳細については各部活動担当者がお知らせいたします。なお、大仙市教育委員会の指導により、4月15日（金）までは他校との合同練習や練習試合等は控えることとなります。（郡内全ての部活動で同様の対応がなされる見通しです。）